

根知地区こうみんかん

令和6年5月25日

第394号

TEL558-2002

館長 吉田 雅俊

〒949-0534 糸魚川市和泉355-3 メール nechiko@bz04.plala.or.jp

6月の地区の行事予定

パソコン・スマホでご覧いただけます



- 8日(土) ガーデニング講座
畑遊び講座
- 15日(土) 歴史講座
- 17日(月) おとな食堂
- 19日(水) フレイル予防教室
- 20日(木) スマホ講座
- 21日(金) 色鉛筆講座
- 24日(月) 骨密度相談会



令和6年度 公民館専門部のみなさんです

文化教養部

◎佐々木 和彦
○吉垣 政信
齊藤 喜代志
横川 八千代
木島 朱美
伊藤 厚

社会体育部

◎杉田 海
○斉木 吉光
吉垣 かおり
木島 健二
吉田 祥
佐藤 圭太

女性部

◎加藤 晴美
○田上 納保子
横川 和代
北村 幸子
下杉 禎美
武藤 京子

青少年部

◎佐藤 克久
○吉田 一彦
横川 靖雄
小田島 正美
安田 茂
齊藤 鷹介
佐藤 栄一
横川 慎平

老人部

渡邊 闡壽(光寿会)
佐藤 末雄(東光寿会)
小田島 順治(長寿会)

青少年育成協議会

小田島 修平

スポーツ推進員

吉田 麻美

(敬称略)

フレイル予防教室&サロン

- ◆とき 6月19日(水) 9:30~10:30
- ◆ところ 根知地区公民館
- ◆内容 握力、咀嚼力等
フレイル教室終了後はサロンを開催します。
※送迎必要な方は公民館へご相談ください。

骨密度相談会

- ◆とき 6月24日(月)
9:30~11:00
- ◆ところ 根知地区公民館
※送迎必要な方は公民館へご相談ください。

敬老会村おこし芸能まつり日程変更のお知らせ

7月14日(日)になりました!

敬老会村おこし芸能まつりの日程を7月7日(日)から7月14日(日)に変更いたしました。
予定していた方々にはご迷惑おかけいたしますがよろしくお願ひします。

**芸能まつりの出演者を募集しています。
申込みは根知地区公民館まで!**

人口及び世帯数6年4月末現在()内は前月

糸魚川市 男 18,803(18,825) 女 19,560(19,594) 合計 38,363(38,419) 世帯数 17,002(16,972)

根知 男 375(376) 女 362(365) 合計 737(741) 世帯数 355(356)

お知らせ

長寿会の皆さんに草取りをしてもらいました

側溝もきれいになりました！



5月15日(水)、根知長寿会(小田島順二会長)の皆さんに公民館周りの草刈り草取りをしていただきました。

作業後は見違えるようにきれいになりました。ありがとうございました。

ガーテニング講座

4月に種まきした花を使って寄せ植えづくりをします。

- ◆とき 6月8日(土) 9:30~11:00
- ◆ところ 根知地区公民館
- ◆内容 夏の寄せ植えづくり
- ◆参加費 300円と寄せ植えしたい鉢を持参(直径30センチ程度のもの)
- ◆申込み 6月5日(水)までに公民館まで

畑遊び講座

- ◆とき 6月8日(土) 13:30~15:30
- ◆ところ 根知地区公民館集合
- ◆申込み 6月5日(水)までに公民館まで
- ◆持ち物 鍬、草取り鎌

色鉛筆講座

- ◆とき 6月21日(金) 13:30~16:00
- ◆ところ 根知地区公民館
- ◆参加費 参加費1人100円
- ◆申込み 6月19日(水)までに公民館へ

盆栽教室

- ◆とき 6月1日(土) 14:00~15:30
- ◆ところ 根知地区公民館
- ◆内容 盆栽の植え替え

おとな食堂で楽しいご飯タイム

- ◆とき 6月17日(月) 11:00~14:00
- ◆ところ 根知地区公民館
- ◆参加費 500円
- ◆申込み 6月12日(水)までに根知地区公民館へ

歴史講座

- ◆とき 6月15日(土) 13:30~
- ◆ところ 根知地区公民館
- ◆内容 別所のお正月



第1回給食サービス

今年度第1回目の給食サービスを行います。

- ◆とき 6月26日(水)

根知谷

五月 新緑が一段と映える毎日です。田植えも本格的に始まり、田んぼではカエルの合唱が大きな声で聞こえてきます。

この時季、夏のような暑い日があるかと思うと、季節が逆戻りしたように肌寒い日があり、薄着になったり重ね着をしたりと、体調管理に気を遣う日が多くなります。

今の季節晴れの日が多く、昼間の時間も長くなり、田んぼ仕事や畑仕事等で、野外での作業が多くなり毎日が忙しい時期です。

ところで「五月晴れ」は五月のすがすがしく晴れた天気の日をイメージしますが、正しくは旧暦五月の五月雨(さみだれ)の合間の晴れの日を云います。つまり、新暦では六月に相当し、梅雨のうっとおしい、ぐずぐず天気が続く中で晴れ渡った状態を云います。しかし新暦が採用されると、現在使われているような「五月の晴れの日」を指して云うようになりました。

また、二十四節気のひとつ、立夏はこの日から夏が始まるという意味です。木々の緑が映える中、田植えや種まきの時季です。

今年の立夏は五日でしたが、日ではなく期間を区切って云う事もあり、今年の期間は十九日まででした。この間を中心に、全国的に田植え行事や豊作祈願の祭りが盛んに行われています。

寒暖の差が激しい時季、毎日の農作業等で忙しく、疲れから体調を崩しやすくなっています。どうか、御身体ご自愛いただきたいと思えます。

公民館長 吉田